

1. 活動組織の運営

・活動組織の発足年月日 平成21年10月26日

・構成員の数と形態

構成員 漁業者：4名 NPO：6人 地域住民：10人

構成員以外の協力者 西荒瀬小学校 釣り人 釣り具商組合



2. 保全活動の対象範囲と対象資源の現状・課題

活動場所は小型船舶が外海から港内に入り出る水路で、防波堤の内側で幅50m、長さ1750m、水深3.5~4.0m。底は砂地で、あちらこちらに沈石があり、アカモクの生息が確認できることもあるが、風が強いと底の砂が舞い上がるので生息はむずかしい。しかし、岸壁の壁面にはアカモクや貝類の生息が確認できる。本活動では、岸壁の垂直面を対象とし、ケレンや食害生物の除去を行うことで、藻場の造成を試みる。



潮の流れが速く、荒れる海域にいかにしてより多くの藻場を増大させられるか。また、流れの速い壁面をいかにしてケレンするかが課題である。

3. 平成23年度の実施状況及び効果

- ・小波渡よりアカモク 200 kgを採取（6月6日）
- ・はえ縄方式の直付けで設置。A, B, C区域へ10m×3



A区域（昨年度ケレン）

B区域（一度もケレンしない）

C区域（今年度ケレン）



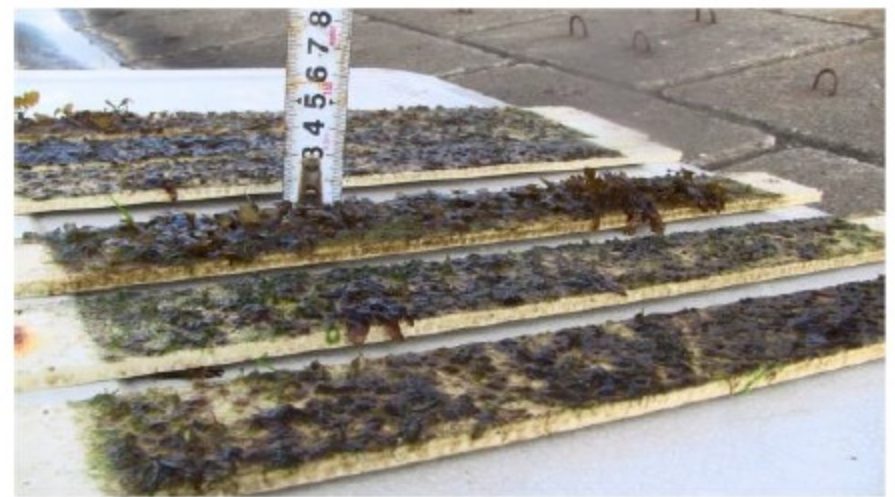
- ・県水産試験場より「水中ボンドを使用したプレート設置方法」の指導を受ける。
- ・環境・生態系保全対策技術講習会（藻場）【大分会場】に参加して、ユニフェンス製作を受講する。

7月25日~27日 大分県佐伯市蒲江大字丸市尾浦

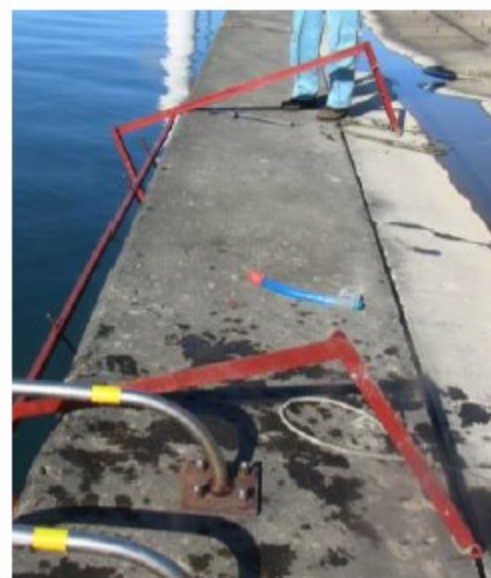
- ・地域住民への啓発活動（西荒瀬小学校5年生による壁絵制作と清掃活動）



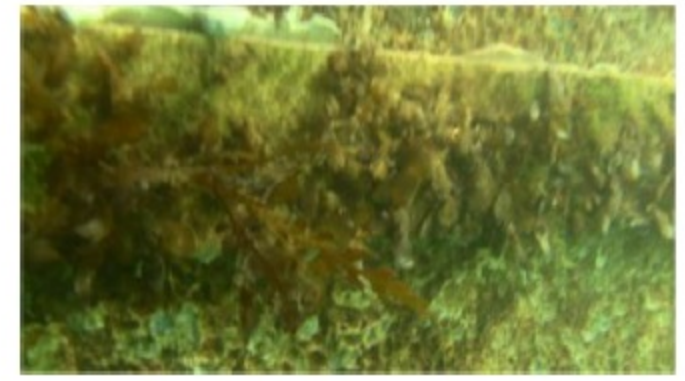
- ・酒田北港の活動域での壁面に対応した「食害生物防除用フェンスの製作」の検討・計画
- ・壁面に設置する前のプレートに付いている幼藻



- ・プレートの設置



- ・水中ボンドによる壁面にプレート設置



- ・壁面にプレートを貼り付けるには、岩盤清掃の完全なケレン作業が求められることを確認した。
- ・1回目 → セカンドリーフ
- ・2回目成功
- ・すぐに小魚が寄って来て食害されているのを確認した。



- ・プレート設置と同時に防除用ネットも配備した。

(最初)



(改良後)



- ・小魚、巻き貝を防除するフェンス（網目 4mm）に整備する。
- ・小魚、貝類の食害生物を防除できたが、網の汚れ等が確認された。
- ・12月31日のモニタリングで、プレート（アカモク長さ30cm）に、ブリコ3個産卵されているのを確認した。



- ・第3回なぎさの守人シンポジウム（東京大会）（1月14日）に参加
- ・1月17日のモニタリングで、ブリコ3個は無くなっていた。
岸壁に生息している海藻20cmに、ブリコ1個が産卵されているのを確認した。

4. 平成 24 年度の計画

I. 保全活動・モニタリング活動計画

1. 母藻設置試験

①設置等

- ・ 5 m の範囲
- ・ 種が止まる細工をする（棚作り等）。
- ・ 5 月中旬～下旬
- ・ アカモク、ジョロモク（アカモクより成熟が早い）
- ・ 巻き貝、小動物の徹底除去

②効果調査

- ・ 芽生えの有無（7月、8月とんで10月に1回ずつ）
- ・ 記録として、水中写真撮影
- ・ 芽生えは採取し、水産試験場へ持ち込み
- ・ モニタリング様式に記入

2. 種苗プレート設置試験

①設置等

- ・ プレート数 50枚程度（識別ラベルを付ける）
- ・ ハタハタの産卵を考慮して、深所（1～2m）にも
- ・ 壁面+海底（プレートをブロックに）
- ・ 固定装置のテスト 7月
- ・ 設置 1回目 8月下旬まで（遅くならないように）

②効果調査

- ・ 記録として、水中撮影
- ・ モニタリング様式に記入（7月、8月とんで10月に1回ずつ）
- ・ 大きさ（長さ）を計測
- ・ 途中消滅の場合、どの段階か

3. 土のう設置試験（母藻付き）

①設置等

- ・ ハタハタの産卵（水深1.5～3m）を考えると、底の方が敵地
- ・ 設置場所探索 セカンドリーフに依頼（4月）
- ・ 設置は、5月中旬～6月上旬
- ・ 母藻を括り付けた土のう（ピンクリボン目印）を投入 30袋程度
- ・ できれば岸壁から離れた位置（日当たり確保）
- ・ 投下は×、セカンドリーフに依頼

②効果調査

- ・ 記録として、水中撮影
- ・ セカンドリーフに依頼（7月、10月）

II. 全体活動計画 別紙

5. 今後の課題

- ・ 母藻設置で胞子を壁面に如何に着実に付着させるか。
- ・ 幼藻丈が 20mm から 20cm 位まで如何にして成長させるか。
- ・ 食害されないように完全防除ネットを整備できるか。
- ・ H24 年度中に結果を出す。

巻き貝や小動物を徹底除去

